

海のシルクロード

作詞：園田鉄美
志田昌教
作曲：園田鉄美

♩ = 135

Dm C B♭ Asus4 A7

5 Dm C B♭ A7

いに しえ の やま と - その みや こを 発ち て
 いま たびだ つ しま の - その みさ きに のぞ み
 きえ ゆく しま かげ に - いま わか れを つげ て

9 Dm C B♭ C Dm

めざ すは も ろ こ し せ い あん かせ
 おもい はす も ろ こ し せ い あん ふく
 めざ すは も ろ こ し せ い あん あら

13 G Dm G Dm

を - 帆には ら み と き に - 櫓を漕 ぎ いり
 らむ - - ゆめ と - あこがれの - - みや こ たい
 ぶる - - うみ を - さかまく - - なみ を こ -

17 B♭ F Gm Dm

えを - つた い ふな じを - たど り いち
 しを - とげ る ちか いも - かた く いち
 え - - てゆ く わこ うどの いぶ き いち

21 B♭ Gm6 Asus4 A7 Am7

ろ たいかいをわ た る - にし
 ろ たいかいをわ た る - にし
 ろ たいかいをわ た る - にし

25 Dm B♭ C Am7

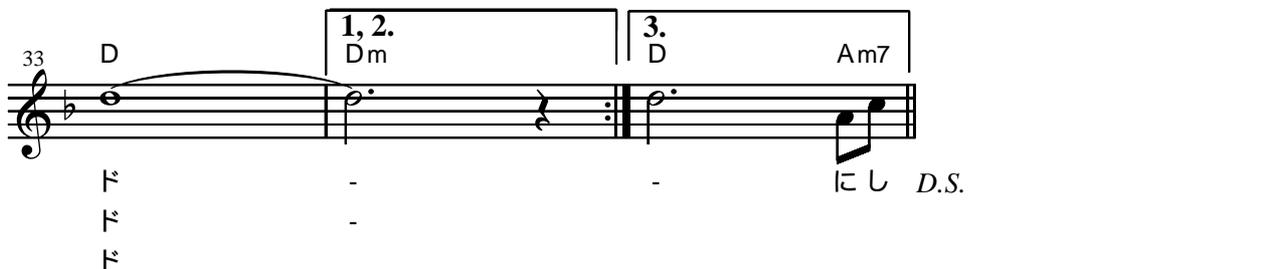
へ にし へ すす む - にし
 へ にし へ すす む - にし
 へ にし へ すす む - にし

29 Dm B♭ Gm C To Coda 36



へにしへ うみの シルクロ -
 へにしへ うみの シルクロ -
 へにしへ うみの シルクロ -

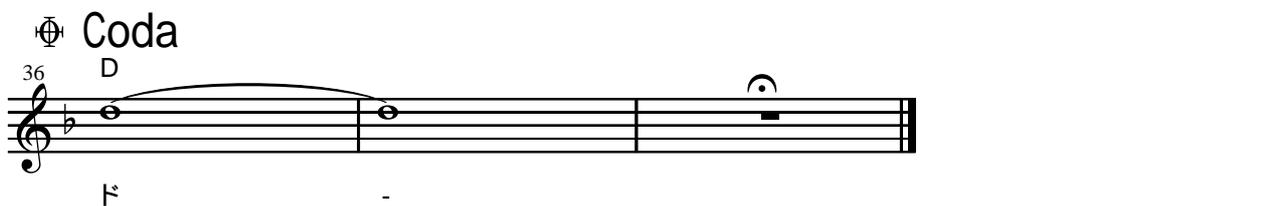
33 D 1, 2. Dm 3. D Am7



ト - にし D.S.
 ト -
 ト -

⊕ Coda

36 D



ト -

海のシルクロード

詞 園田鉄美・志田昌数
 曲 園田鉄美

いにしえの大和 その都立ちて
 めざすは唐土(もろこし) 西安
 風を帆にはらみ 時に櫓を漕ぎ
 入り江をつたい 船路をたどり
 一路 大海を渡る
 西へ 西へ 進む
 西へ 西へ 海のシルクロード

今 旅立つ島の その岬に臨み
 思いはす唐土 西安
 ふくらむ夢と 憧れの都
 大志を遂げる 誓いも固く
 一路 大海を渡る
 (繰り返し)

消えゆく島影に 今 別れを告げて
 めざすは唐土 西安
 荒ぶる海を 逆巻く波を
 越えてゆく 若人の息吹き
 一路 大海を渡る
 (繰り返し)
 (繰り返し)

H9年～11年まで転勤で五島の福江市に在勤していた時に創った歌。1998年創作
 五島の三井楽町(当時。現在は福江市)は、日本の最西端の地にあつて、万葉集にも詠まれた
 この地がかつて遣唐使の寄港地であつたことで、町おこし事業として、西安(当時の唐の都、西安)
 まで町職員を歩いて派遣する計画や「遣唐使ふるさと館」の建設を予定していた。
 これに感動して、歌で役に立てたらと思ひ立ったが、一番の詞はすぐできたが、二番が思いつかない。
 そこで、佐世保市在住の志田さんに相談し、五島にも来ていただき、二番を補作していただいた。
 歌ができた後、役場の町長さんにMDに吹き込んで売り込みに行ったり、プロによるアレンジや
 録音、CDの作製、地元の役場や音楽業界の方々等とのたくさんの出会いやできごとは、
 忘れることの出来ない五島時代の思い出、貴重な体験となりました。